

「令和2年度教育フォーラム 高校生ワークショップ
～第7次福島県総合教育計画の策定に向けて～」 について

1 内 容

(1) 提案募集

- ア 対 象 全ての県立高校（定時制・通信制含む）及び希望する私立高校（学年や性別は問わない。）
イ 提 出 物 「ふくしまの教育に関する提案書」及び「調査票」
※必要に応じて、補足資料（枚数無制限）の添付を可とします。
ウ 提出点数 1校につき1点 ※個人での作成の他、生徒会等のグループでの作成も可。
エ 提出期限 10月15日（木）必着
オ そ の 他 後日、福島県教育委員会教育長から、「ふくしまの教育に関する提案書」作成者に、「教育計画策定参画証明書」をお送りします。

(2) 高校生ワークショップ（オンラインによる意見交換会）

- ア 開催日時 12月25日（金）9時～12時
イ 場 所 参加生徒の所属校又は自宅（教育庁関係者は福島県庁）
ウ 参加者 「提案書」の審査により選出された代表生徒（10名程度。1校からは1名のみ。）
教育長、教育委員、政策監、教育次長、県立高校改革監、庁参事等
ファシリテーター（策定懇談会委員 青砥和希氏）、メンター（大学生3名程度）
エ 内 容 ①グループディスカッション（1グループ3～4名編成）〔9時～11時〕
②グループごとの発表・質疑応答〔11時～12時〕
オ そ の 他 (ア) ②では、教育長、教育委員等が意見を伺う場を設けます。
(イ) ②の様子は、後日、関係者（提案書を提出した全ての高校の教員、高校生ワークショップの代表生徒保護者、策定懇談会委員、教育委員会職員）限定で、YouTube（無料・期間限定）による視聴を可能とする予定です。

2 提案書の審査について

(1) 審査基準（代表生徒の選出基準）

「ふくしまの教育に関する提案書」（A4サイズ片面1枚）の内容について、見やすさ・わかりやすさ、探究力、目的の明確さ、提案の具体性、着眼点などを総合的に評価し、審査します。

(2) 審査員

策定懇談会委員3名（青砥 和希 氏、黒川 佳子 氏、伴場 賢一 氏）※50音順

3 スケジュール〔予定〕

| | |
|----------------|---|
| 10月15日(木) | 「ふくしまの教育に関する提案書」及び「調査票」提出締切〔各高校より〕 |
| 10月中旬～11月下旬 | 「ふくしまの教育に関する提案書」審査・結果集計 |
| 11月下旬～12月上旬 | 高校生ワークショップの代表生徒（10名程度。1校からは1名のみ。）決定 状況報告（代表生徒、提案内容の集約結果等）〔各高校へ〕 高校生ワークショップ（オンラインによる意見交換会）参加依頼 |
| 12月上旬～ | 代表生徒、ファシリテーター、メンターによるミーティング等の開催 意見交換会と同様のICT環境での接続確認 |
| 12月25日(金)9～12時 | 高校生ワークショップ（オンラインによる意見交換会） |

4 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、提案については全ての県立高校及び希望する私立高校の生徒による紙面参加、高校生ワークショップについては県内の代表生徒によるオンラインでの開催としています。
- (2) 今回、高校生から得られた提案や意見については、次期福島県総合教育計画策定におけるアイデアやヒントとし積極的に活用する予定です。

ふくしまの教育に関する提案書

【タイトル】

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

| | | | |
|-----|----|-----|--|
| 所属校 | 高校 | 作成者 | |
|-----|----|-----|--|

| | |
|-------------------|------------------------------------|
| 所属校の地区 (○をつける) | 県北 ・ 県中 ・ 県南 ・ 会津 ・ 南会津 ・ 相双 ・ いわき |
|-------------------|------------------------------------|